

＜リチウムイオン電池の釘刺し試験＞

釘刺し試験は小型電池（セル）から大型電池（モジュール/パック）まで対応が可能です。
また、釘材質や釘刺し速度、釘刺し深さ、釘刺し位置などの変化にも対応します。

■ 小型電池の釘刺し試験

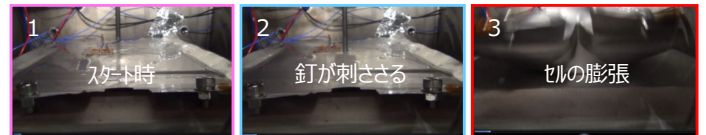
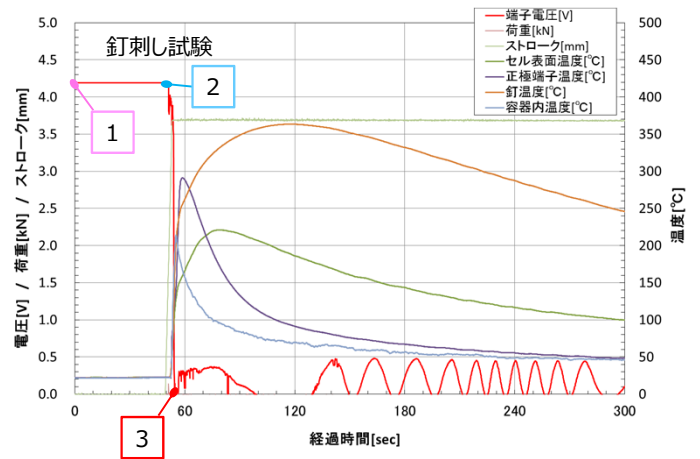
単セルの試験では、試験容器にセットした電池に釘を刺し、釘刺し状況をその場で観察したりビデオ録画や、温度、電圧変化も記録します。また、発生したガスを全量回収することが出来ます。回収したガスは、発生量の測定ならびに成分を分析し、各成分ガスの総発生量を把握することが可能です。



キュービックチャンバ



セル用釘刺し試験装置



■ 大型電池の釘刺し試験

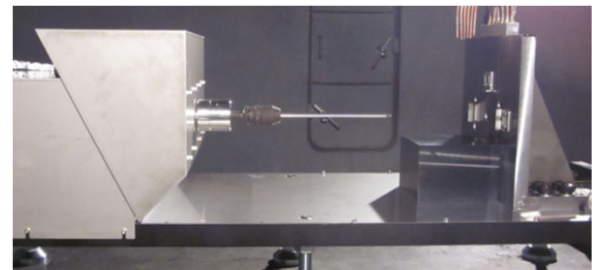
モジュール/パックの大型電池では、内径 6 m×高さ 7 mの円筒形大型鋼鉄製チャンバ（ドームチャンバ）内に設置した大型釘刺し試験機で試験を行います。垂直型釘刺し試験装置と水平型釘刺し試験装置を用意しており、ご希望の方向から釘刺しが可能です。



ドームチャンバ



垂直型釘刺し試験装置



水平型釘刺し試験装置